

今、小児医療における遺伝子細胞治療に 何が求められているか

場所：国立成育医療研究センター講堂

令和元年（2019年）

9月28日（土）
13:00 ▶ 17:00

開会の辞

国立成育医療研究センター 理事長 **五十嵐 隆**

ご挨拶

厚生労働省
日本製薬工業協会

入場無料 申し込み不要

体制説明

GCP センター長 **小野寺 雅史**

講演

1. 遺伝子治療の本格的幕開け
自治医科大学 名誉教授・客員教授 **小澤 敬也**
2. 国内外における遺伝子治療ウイルスベクター製造の現状と諸課題について
AMED 戦略推進部難病研究課 主幹・AMED プログラムオフィサー **今西 典昭**
3. 遺伝子治療の実用化とその推進のための規制状況
金沢工業大学 教授・日本薬科大学客員教授 **山口 照英**
4. 遺伝子治療の開発と問題点
アンジェス株式会社 **山田 英**

特別
講演

Gene therapy for neurological diseases

Douglas Sproule, MD., Vice President, AveXis Inc.

閉会挨拶

国立成育医療研究センター 病院長 **賀藤 均**